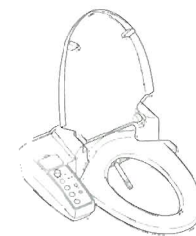


ウォシュレットSI・SII・SIII

洗浄(乾燥)(脱臭)暖房便座(水道直結給水式)

ご愛用のしおり

TOTO



商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

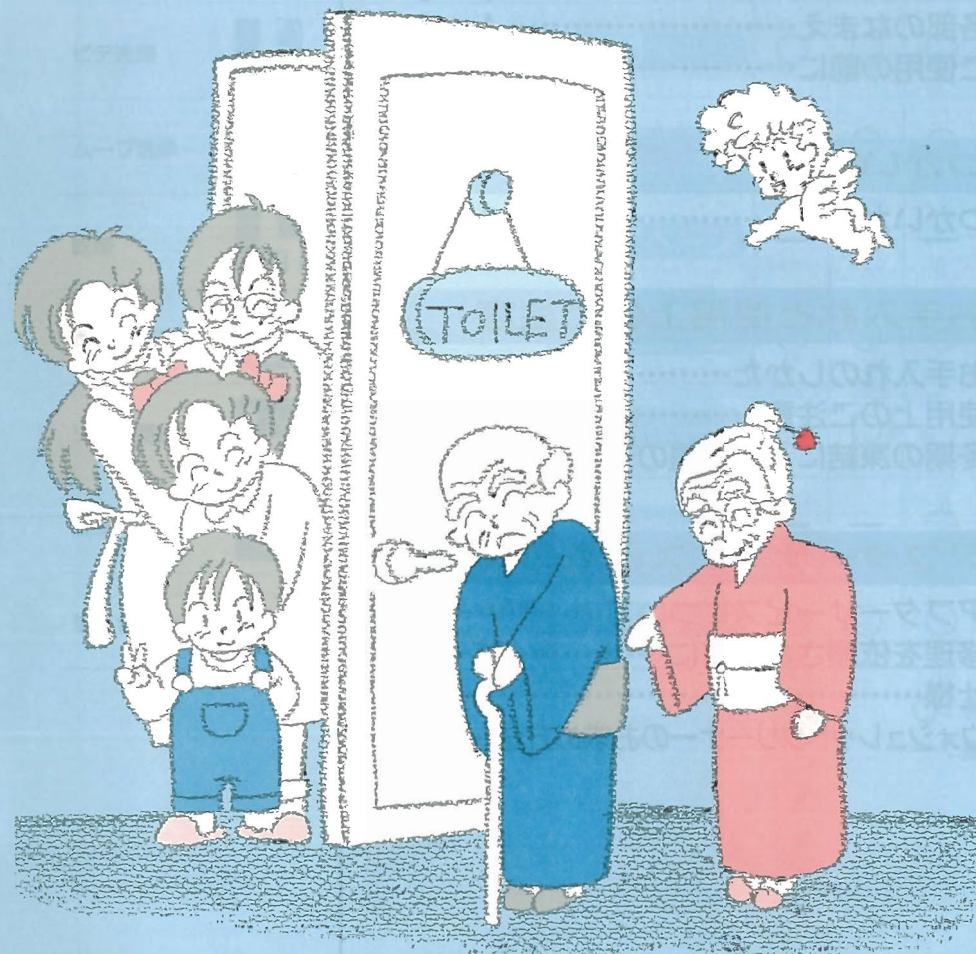
アフターサービスについてのご用命は東陶メンテナンス㈱へ



0120-1010-05

受付時間9:00～20:00

※詳しくは本紙のアフターサービスページをご覧ください



- このたびは、TOTOウォシュレットをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、保証書とともに大切に保存しておいてください。

もくじ

ご使用の前に

安全のために.....	1～3
各部のなまえ.....	4～6
ご使用の前に.....	7～8

つかいかた

つかいかた.....	9～10
------------	------

お手入れと使用上のご注意

お手入れのしかた.....	11～18
使用上のご注意.....	19～20
冬期の凍結による破損の予防.....	21～22

アフターサービスとその他

アフターサービスについて.....	23
修理を依頼される前に.....	24～25
仕様.....	26
ウォシュレットクリーナーのお求め方法.....	27

機能一覧

				機 種		
				S I	S II	S III
おしり洗浄		●おしりを洗います。	9～10ページ	○	○	○
ビデ洗浄		●女性のビデとして使えます。	9～10ページ	○	○	○
ムーブ洗浄		●洗浄ノズルが揺動し、洗浄効果を高めます。	10 ページ	○	○	○
乾燥		●ぬれた部分を乾かします。 (乾燥機能付の場合のみ)	10 ページ	—	○	—
暖房便座		●便座を温めます。	5 ページ	○	○	○
ソフト閉止		●便座・便ふたが、ゆっくり閉じます。	8 ページ	○	○	○
脱臭		●便器内のおいをとります。 (脱臭機能付の場合のみ)	9～10ページ	—	—	○
着座センサ		●便座に座らないと各機能が使えません。	9 ページ	○	○	○

○：有
—：無

安全のために必ずお守りください

ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書では、ウォシュレットを安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例  この絵表示は、してはいけない「禁止」内容を伝えるものです。

警告

- ・低温やけどのおそれがあります。
- ・次のような方が暖房便座や乾燥をご使用になる時は、便座つまみは「切」乾燥つまみは「低」にするなど周囲の方が十分注意してあげてください。
 - お子様、お年寄、病気の方
 - 皮膚の弱い方、皮膚感覚の弱い方
 - 深酒や睡眠薬を飲んだ方など



- ・浴室など、湿気の多い場所には設置しないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



- ・アースは、第3種接地工事を行ってあるか確認してください。(感電するおそれがあります。)
- ・工事が行われていない場合は、お近くの工事店に依頼ください。



- ・お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
(感電のおそれがあります。)

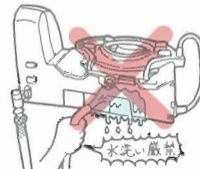


- ・修理技術者以外の方は、分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

警告



- ・製品内に水や洗剤を入れないでください。
- ・製品や電源プラグ部に水や洗剤をかけないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



- ・温風吹き出し口に指や物を入れたり、ふさがないでください。
(やけどや感電するおそれがあります。)



- ・コードを乱暴に扱わないでください。
- ・ガタついているコンセントを使わないでください。
(火災のおそれがあります。)



ご使用前に

⚠ 注意



・連結ホースを折曲げたり、つぶしたりしないでください。
(漏水するおそれがあります。)

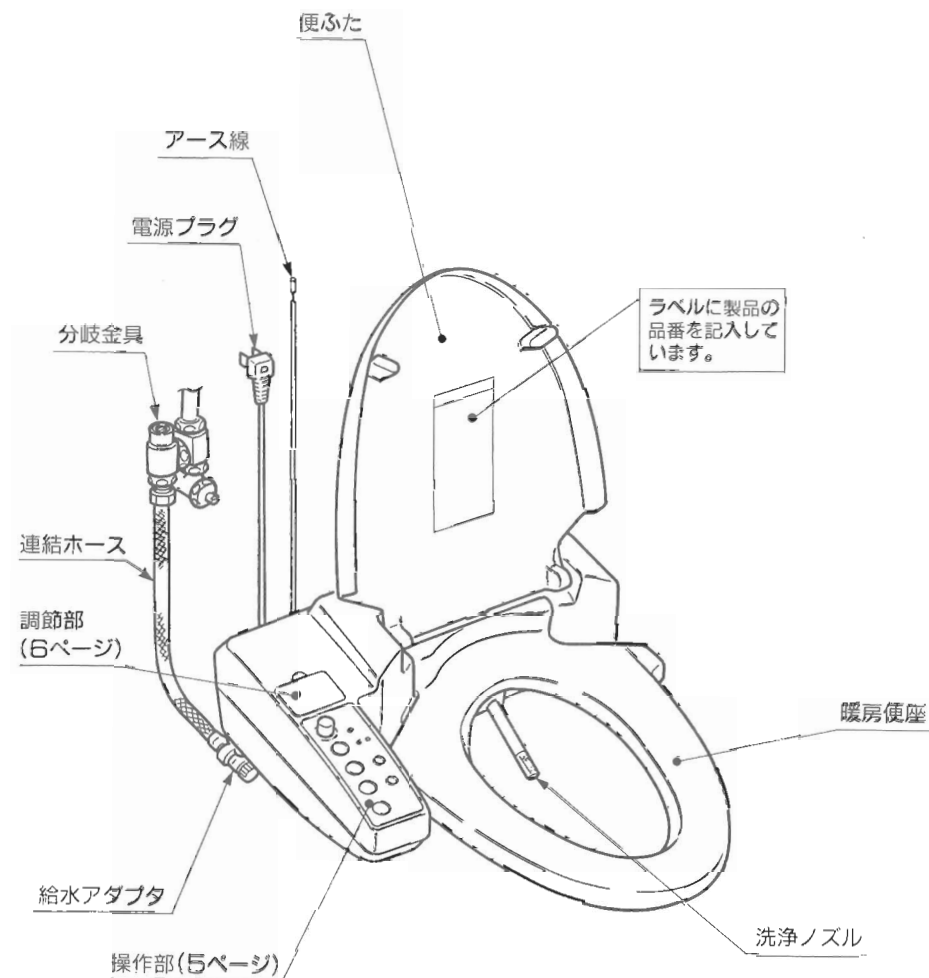


・便ふたや本体の上に乗ったり、重いものを乗せないでください。
(割れてけがをするおそれがあります。)



・トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナーおよびクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチック・金具を傷めますのでやめてください。
(割れてけがをするおそれがあります。)

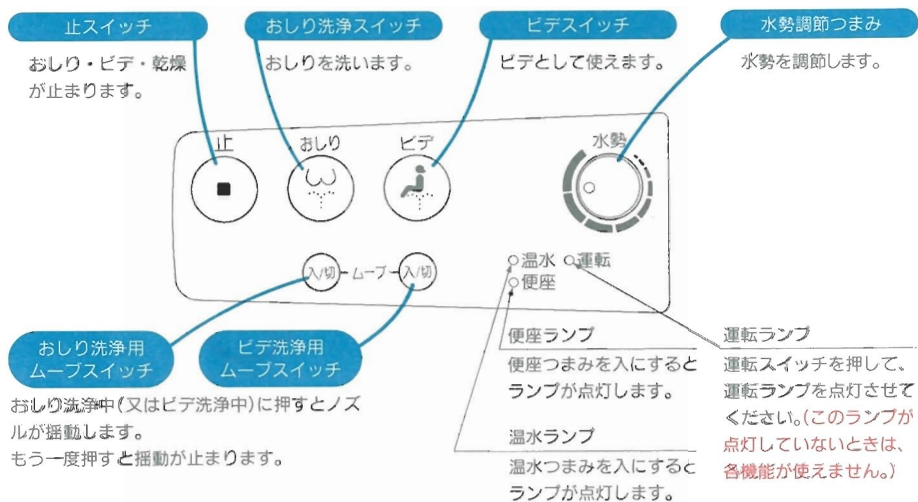
各部のなまえ



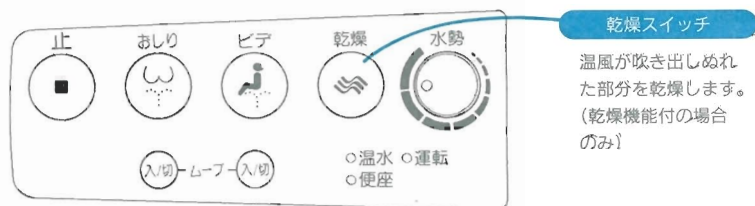
使用前の前に

操作部

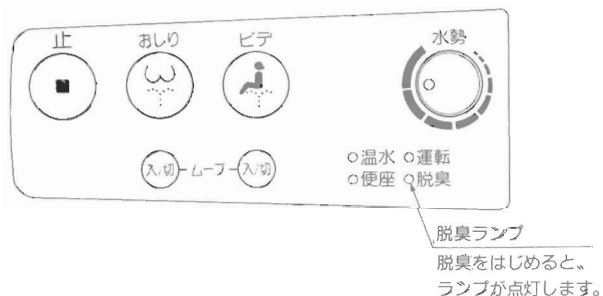
<SⅠタイプ>



<SⅡタイプ：乾燥機能付の場合>

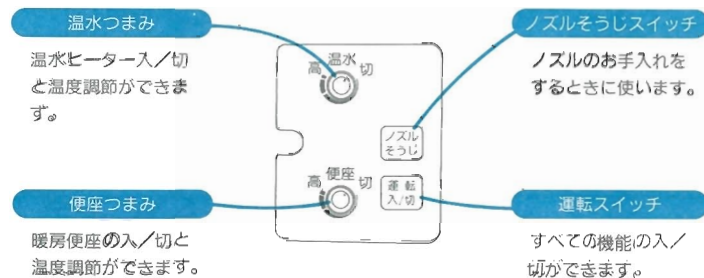


<SⅢタイプ：脱臭機能付の場合>

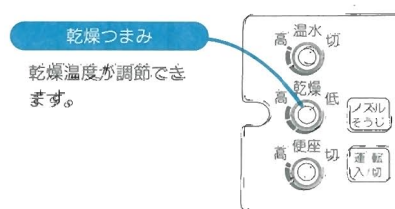


調節部

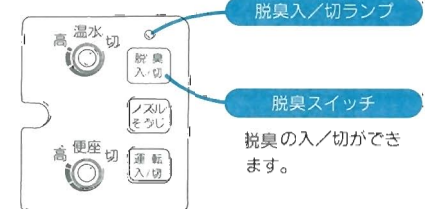
<SⅠタイプ>



<SⅡタイプ：乾燥機能付の場合>



<SⅢタイプ：脱臭機能付の場合>

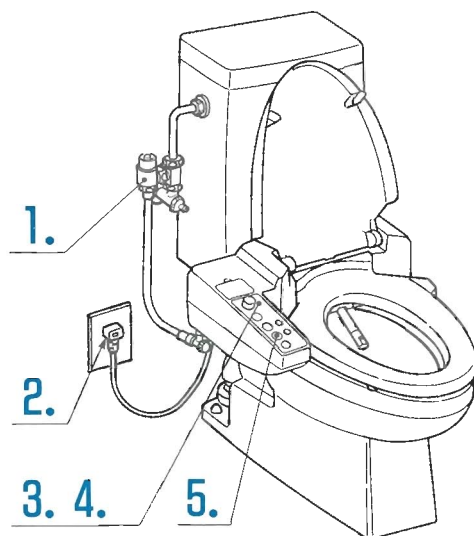


便座にカバーをお取付けになる
ときは……

TOTO専用カバー
をお求めください。

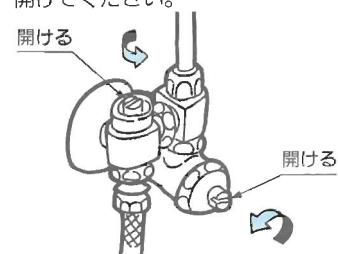
商品についてのお問い合わせは
TOTOお客様相談室
フリーダイヤル 0120-03-1010
受付時間9:00~17:30
(土、日、祝日を除く)

※市販のカバーでは正しく機能
しないことがあります。

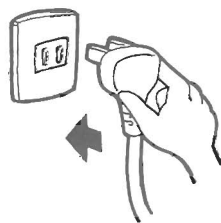


1. 止水栓が開いていますか。

閉まっている場合は⊖ドライバーで
開けてください。



2. 電源プラグがコンセントに 差込まれていますか。



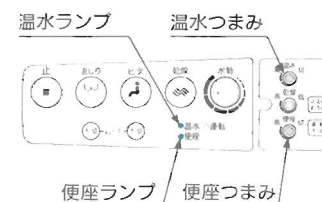
3. 操作部の運転ランプが点灯 していますか。

点灯していない場合は、調節部の運転ス
イッチを押してください。



4. 操作部の温水、便座のラン プが点灯していますか。

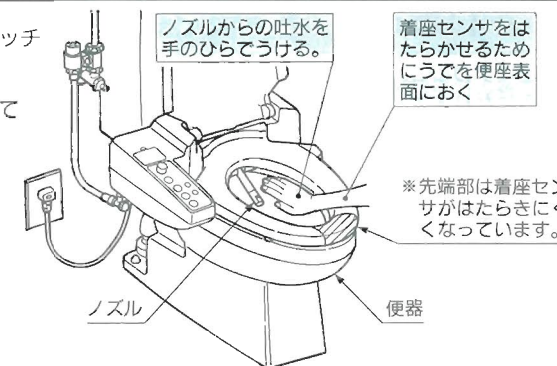
点灯していない場合は、調節部の温水、
便座つまみを右に回して、ランプが点灯
していることを確かめてください。



5. 腕を便座におき、おしりスイッチ を押して 吐水することを確認して ください。

〔吐水までに約1分かが
ることがあります。〕

※ノズル左側の排水口から水が出
る場合は水抜レバーを閉位置に
移動させてください。
(水抜レバーの位置については
P22を参照してください。)



※本体から「ジュー」「ジー」という周期的な音がきこえることがあります。これは、洗浄水を加温
するときの音ですので、異常ではありません。

※ソフト閉止機能は、室温変化及び使用頻度により閉止スピードが変化することがあります。シ
ートカバー及びふたカバーを装着されますと閉止スピードは少し早くなります。

※便座のふちに体が触れると着座センサがはたらく場合があります。

※「おしり洗浄」「ビデ洗浄」スイッチを押して吐水を開始するまで約5秒かかります。
(これは、ノズルを自動的に洗浄しているためです。)

ちょっと一言 ワオシュレットを快適にご使用いただくためにー

1. 座り方について

便座に深く腰掛けた時、洗浄位置が合いやすいようにしています。

※前に浅く座った場合は洗浄位置がズレて、洗浄水が飛び散ることがあります。



(深く腰掛ける)



(浅く腰掛ける)

2. あらい方について

(1) はじめてお使いいただく場合、水勢調節は弱目にしてお試しください。

(2) 洗浄位置に吐水が当たりにくい場合は体を動かして合わせてください。

3. 脱臭について

臭いの感じ方は個人差・体調・環境条件によって異なることがあります。

約7年間は、カートリッジ交換などの手間がかかりません。

(1日12回1回3分間作動させた場合)

温度は調節部で調節します。

<S II タイプ>



● 温水温度を調節します。

(調節範囲：約30～40℃)

● 乾燥温度を調節します。

(調節範囲：約40～59℃)

● 便座温度を調節します。

(調節範囲：約30～40℃)

1. すわる

便座にすわると、各機能が使えるようになります。

(着座センサ機能)

ご注意

次の場合着座センサがはたらかないことがあります。

- ・ 小さなお子様を使う場合
 - ・ 使用中に足が床から離れた場合
- この場合もう一度座り直すと正常に戻ります。

<S III: 脱臭機能付の場合>

便座に座ると、脱臭がはたらき始めます。

(脱臭スイッチが切のときは脱臭しません)

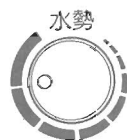
2. あらう



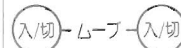
を押すと
おしりをあらいます。



を押すと
ビデとして使えます。



水勢調節つまみをゆっくり回して調節してください。
水勢は、つまみを右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。



を押すと
ノズルが揺動します。
もう一度押すと揺動が止まります。



を押すと
止まります。

3. かわかす

(S II: 乾燥機能付の場合)



を押すと

ぬれた部分を乾かします。
トイレットペーパーで水滴をとっておくと早く乾きます。



を押すと

止まります。

(使用中に便座から立ち上がっても乾燥は止まりません。)

4. 立ちあがる

(S III: 脱臭機能付の場合)

便座から立ち上がると脱臭が1分後に自動的に止まります。

※脱臭機能は、着座状態が30分以上続くと自動的に止まります。

※使用中に便器洗浄すると、水勢が弱くなる場合があります。

※●を押さなくても洗浄は5分後、乾燥は10分後に自動的に止まります。

お手入れのしかた

△警告

- お手入れの前には電源プラグを抜いてください。
(感電のおそれがあります。)

毎日のお手入れ

- かたくしぼった柔らかい布でふきそうじしてください。
- 汚れがひどいときは、TOTO便座専用洗剤又はうすめた食器用中性洗剤を含ませた布でふきそうじした後、かたくしぼった柔らかい布でふいてください。
(特に冬場は、静電気の影響でほこりが付きやすくなることがあります。)
- 消毒するときは
逆性石けんをうすめて使用してください。

お手入れおすすめ品



TOTO便座専用洗剤
ウォシュレットクリーナー
商品品番：YTCF1
商品価格：1,000円

- TOTO便座専用洗剤(ウォシュレットクリーナー)のお求めについては27ページをごらんください。

△警告

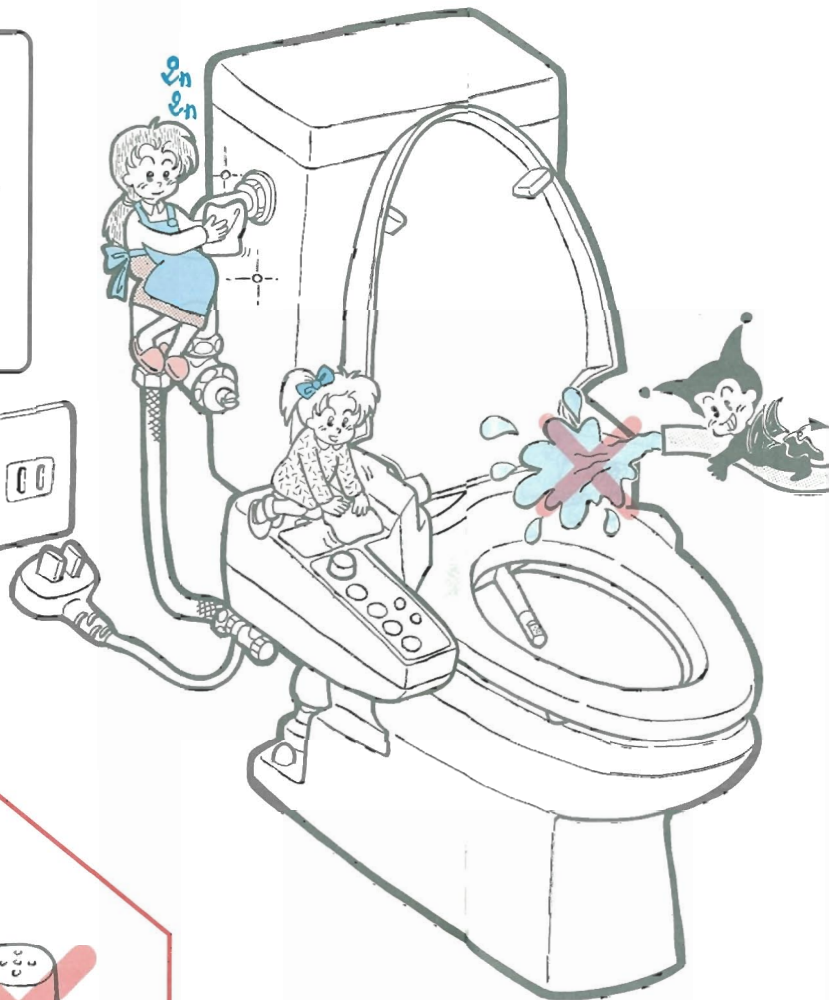
- 製品や電源プラグ部に水や洗剤をかけないでください
(火災や感電のおそれがあります。)

△注意

- トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチック・金具を傷めますのでやめてください。
(割れてけがをするおそれがあります。)

△注意

- 連結ホースを折曲げたりつぶしたりしないでください。(漏水するおそれがあります。)



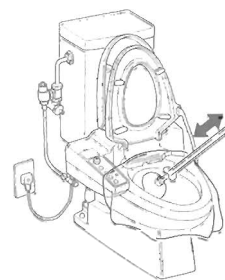
念入りなお手入れ

- 本体のすみずみは、便座・便ふたを取外してお手入れできます。
13, 14ページ
- 本体と便器のあいだは、
本体を便器から取外してお手入れできます。
15, 16ページ
- ノズルのお手入れも簡単です。
17ページ
- ストレーナは、
月に一度はそうじしてください。
18ページ
- 分岐金具は、ときどきミシン油や、カーワックスなどをしませた布でふくと、いつまでも美しい輝きを失いません。



便器が詰まったとき

- 万一、汚物や紙などが詰まったときは、ラバーカップを使用し、次の要領で詰まりを取ってください。
1. 便器の排水口をふさぐように、ラバーカップを押しつける。
 2. 勢いよく手前に引いたり、押ししたり、数回繰り返す。
- ※透明ビニールでカバーしておくと汚水が飛び散るのを防ぐことができます。
ラバーカップは、百貨店、スーパー、金物店などで販売されています。



念入なお手入れ

月に一度程度次のお手入れをしてください。

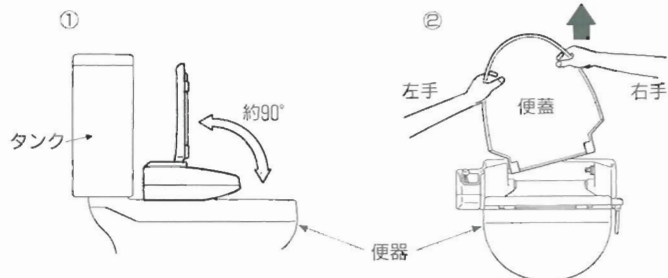
本体のすみずみのお手入れのしかた

●便座、便ふたがワンタッチで取外せますので本体のすみずみまで掃除できます。

1. 取外す（便ふた・便座の順で取外してください）

便ふた（便座）の取外し

- ①便ふた（便座）を垂直にたててください。
（後ろへ倒し過ぎると取外しできません。）
- ②右手側の方を真上に引き上げます。
（左手側を引き上げても取外しできません。）



※便座コードは、外せませんので無理に引張らないでください。

2. そうじする

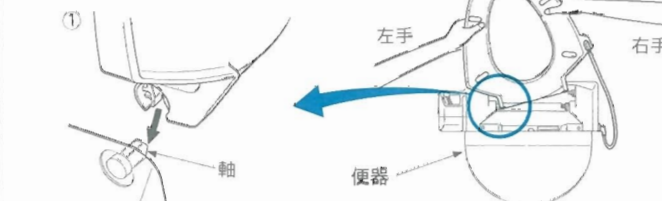
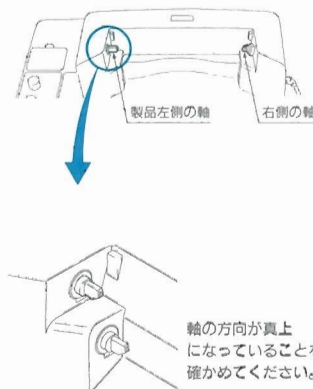
通常はかたくしぼった柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、TOTO便座専用洗剤（又は適量にうすめた食器用中性洗剤）を含ませた布をよくしぼってふき取ってください。



3. 取付ける（便座・便ふたの順で取付けてください）

便座（便ふた）の取り付け

- ①便座（便ふた）を垂直にたてて持ち左側の軸になめ上から軽く挿入します。
（●無理に力を加えないでください。）
（●右側からは入れないでください。）
- ②右側の軸に真上から押し込みます。



※便座コードのねじれがないことを確認してください。

△注意

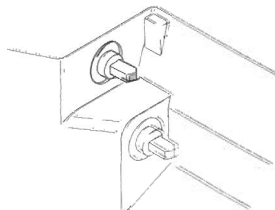
●トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、たわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。
（割れてけがをするおそれがあります。）



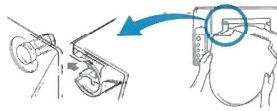
●便座を取りはずして床におくと着座センサーがはたらくことがあります。この場合、おしり洗浄スイッチやビデ洗浄スイッチを押すと吐水することがあります。

ちょっと一言

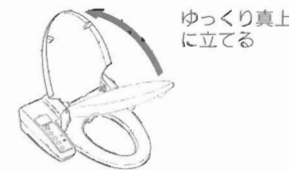
軸の方向が真上以外のときは次の手順で取付けてください。



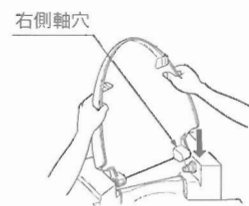
- ①便ふた（又は便座）の軸穴を製品本体の軸の方向に合わせなめにして挿入します。
※右側の軸には挿入しないこと。



- ②そのまま便ふた（又は便座）をゆっくりと真上に立てます。
（軸が真上に戻ります。）



- ③真上に立てた状態で右側の軸穴に押し込みます。



念入りなお手入れ

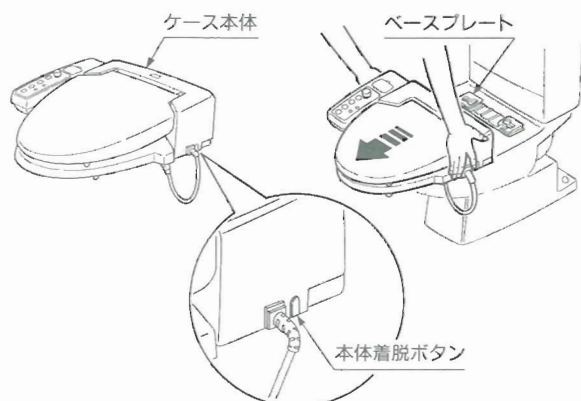
月に一度程度次のお手入れをしてください。

本体と便器のすき間のお手入れのしかた

本体を取外すと便器の上面や本体の裏側も掃除できます。

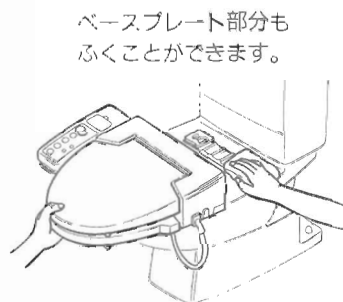
1. 本体を取外す

- ケース本体にある、本体着脱ボタンを押しながら、ケース本体を手前に引張ります。



2. そうじする

- かたくしぼった柔らかい布でふきそうじしてください。



△警告

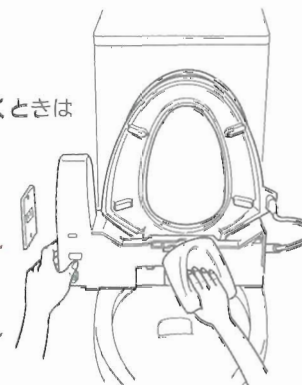
- お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
(感電のおそれがあります。)

- 汚れがひどいときは、TOTO便座専用洗剤又はうすめた食器用中性洗剤を含ませた布でふきそうじした後、かたくしぼった柔らかい布でふいてください。

ケース本体裏側をふくときは右図のようにします。

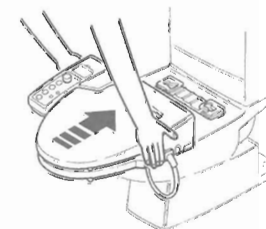
△警告

- ※ 水拔レバーには触れないでください。
(本体内の水がもれ、感電や火災のおそれがあります。)



3. 本体を取付ける

- 本体着脱ボタンは押さずにカチッと音がするまでケース本体を押込みます。



△注意

- 電気製品です。
本体に水や洗剤を入れないでください。
(感電や火災のおそれがあります。)



△注意

- トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、たわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。
(割れてけがをするおそれがあります。)

- 製品を取扱うときは便座・便ふたを持たないでください。便座・便ふたを上を持ち上げると本体から外れることがあります。
- 本体を傾けると安全装置がはたらき異音しますが故障ではありません。
- 本体を取外した状態で水拔レバーを開位置に移動させないでください。

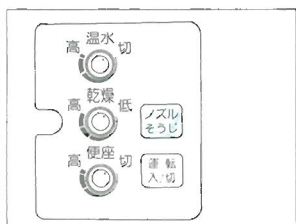
- 本体を裏にしないでください。
(便器内に落としたり、傷ついたりすることがあります。)



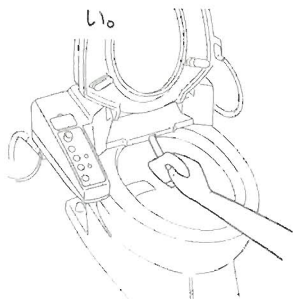
ノズルのお手入れのしかた

ノズルが吐水しないで伸出するので掃除が簡単にできます。

1. 便座、便ふたを立て、調節部の「ノズルそうじ」を押してください。ノズルが伸出します。



2. 柔らかい布で水ぶきしてください。
※汚れがひどいときは、TOTO便座専用洗剤又は適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布でふきとった後、水ぶきしてください。
※ノズルの先端を無理に引張ったり、回したりしないでください。



3. 再び「ノズルそうじ」を押してください。

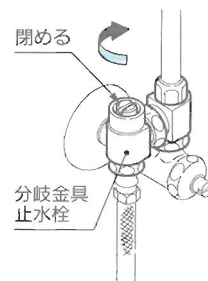
ノズルが収納し、自動的にノズルを洗浄します。

※ノズル掃除中は手など体の一部が便座に触れないようにしてください。ノズルが自動的に収納されます。

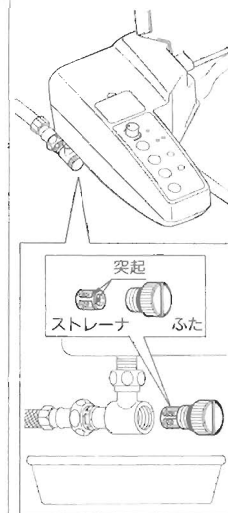
ストレーナのお手入れのしかた

ストレーナが詰まると、おしり洗浄、ビデ洗浄時の水勢が弱くなりますのでお手入れしてください。

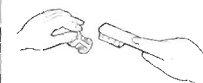
1. 分岐金具止水栓を右に回して閉めてください。



2. ストレーナふたを左に回して外してください。



3. ストレーナを出して、ブラシなどで掃除してください。

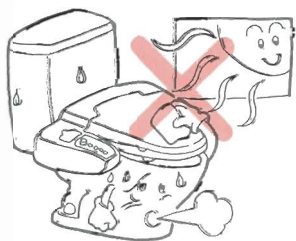


4. ストレーナを元の位置にもどし、ストレーナふたを取付けてください。ストレーナは突起部をふたに差込んだのち本体に組込んでください。分岐金具止水栓を左に回して開けてください。

※分岐金具止水栓の開閉、及びストレーナふたの取付け・取外しは、市販の○ドライバーで行なってください。
組込んだ後は水漏れがないことを確認してください。

使用上のご注意

- 直射日光が当たらないようにしてください。
変色や暖房便座の温度ムラが生じることがあります。



- 座ったまましろの便ふたに寄りかからないでください。
(傷ついたり、割れたりすることがあります。)



- ラジオなどを近づけると雑音が入ることがあります。ウォシュレットから離して使ってください。



- 男子小便時には、洗浄ノズルや温風吹出し口に小便がかからないように注意してください。(故障の原因になります。)

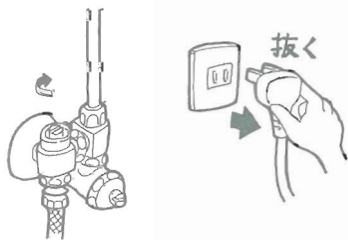


- 洗浄中に停電した時はそのままにしておいてください。
洗浄ノズルは再通電されると自動収納しますので押込まないでください。
(故障の原因になります。)

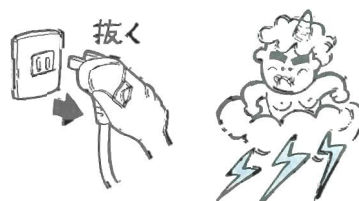
※再通電時に異音が生じますが故障ではありません。



- 長期間使用しないときは、止水栓を閉め電源プラグを抜いておいてください。



- 雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。
(故障の原因になります。)



- 小さなお子様やお年寄りの方が使用されるときは周囲の方が十分注意してあげてください。



- 凍結のおそれがある場合は暖房するなどしてトイレ内の温度が氷点下にならないようにしてください。



- 直流電源や200V電源で使わないでください。(故障の原因になります。)



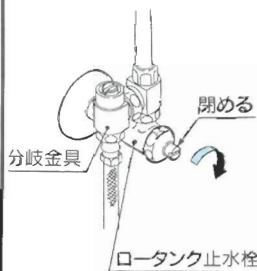


冬期の凍結による破損の予防

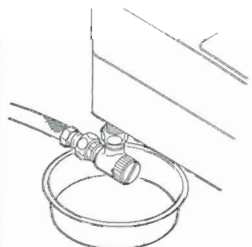
ウォシュレットには配管及び器具内の水抜きができるように水抜レバーと水抜栓を設けています。
凍結の恐れがあるときには、次の要領で処置してください。

水抜き方法

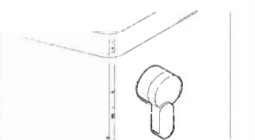
1. ロータンク止水栓を閉めてください。



2. 給水アダプタの下に、洗面器などの水受けをおいてください。



3. ロータンクレバーハンドルを操作してロータンクの水を抜いてください。



※分岐金具止水栓が開いていることを確かめてください。

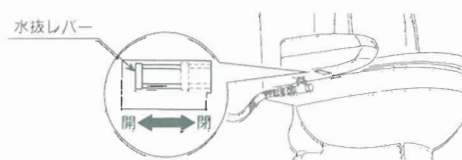
4. 連結ホースの水を抜いてください。

- ・給水アダプタ水抜栓を外れるまでゆるめて水を抜いてください。
- ・連結ホースを持ち上げて連結ホース管内の水を完全に抜いてください。



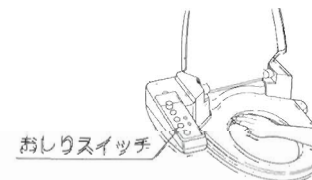
5. 本体内の水を抜いてください。

- ・水抜レバーを開位置に移動させ、本体内の水を抜いてください。
- ※本体内の水はノズル左側から便器内に出ます。
- ※便器に取付けたままで抜いてください。
- 熱めのお湯が出ますので手を触れないでください。



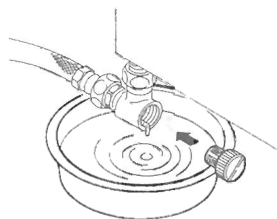
6. 本体内にこもった圧力を抜いてください。

- ・腕を便座の上にできるだけ広くぴったりとのせ、おしりスイッチを押してください。ノズルが伸出して、圧力が抜けます。
- ・次に便座から腕を離してください。ノズルが収納します。



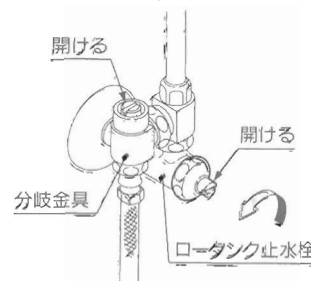
7. 水を抜き終わったら…

- ・水抜きレバーを閉位置に移動させてください。
- ・給水アダプタ水抜栓を本体側に確実にあたるまで締付けてください。
- ・電源プラグを抜いてください。



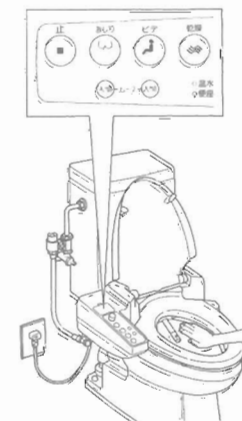
水抜き後の再通水の方法

1. 電源プラグを差込んでください。
 2. ロータンク止水栓を開きます。
- ・分岐金具止水栓が「開」状態であることを確認してください。



3. 洗浄ノズルから水を吐水させます。

- ・腕を便座表面にのせ、操作部のおしりスイッチ (又はピデスイッチ) を押して洗浄ノズルから水を吐水させてください。(吐水は手のひらで受けてください。)
- ・残水の凍結のため温水が出ないときは…分岐金具及び給水アダプタ内の残水が凍結していることがありますので、ドライヤー又はお湯に浸した布で、分岐金具及び給水アダプタ部を温めてください。
- ※本体が満水になるまで1分程度かかります。





アフターサービスについて

保証書(別に添付してあります。)

- 保証書はお取付工事店又は販売店からお渡ししますから必ず「店名・取付日」等の記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお取付けの日から1ヵ年です。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の**最低保有期間は、製造打切後6年です**。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度ご愛用のしおりをよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付工事店・販売店又は**東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05(フリーダイヤル)**に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理します。

(連絡していただきたい内容)

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番(TCF…)・お取付日(保証書をご覧ください。)
- 故障内容・異常内容(できるだけ詳しく。)
- 訪問ご希望日

保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付工事店・販売店又は**東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05(フリーダイヤル)**にまずご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ(有料)

- 定期点検について
安心して末永く快適にご使用いただくために、お買い上げより3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検は**東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05(フリーダイヤル)**にご依頼ください。

お引越されるとき

- お引越の際の取外しと取付けは、お近くの工事店又は**東陶メンテナンス(株)☎0120-1010-05(フリーダイヤル)**にご依頼ください。



修理を依頼される前に

現象	原因	処置
おしり・ビデ洗浄水が出ない。水勢が弱い。	停電していませんか。	復帰するまで待ってください。
	断水していませんか。	止スイッチを押し、断水解除するまで待ってください。
	電源プラグがコンセントから外れていませんか。	電源プラグをコンセントに差込んでください。 7ページ
	運転ランプが消灯していませんか。	運転スイッチを押してください。 8ページ
	ロータンク止水栓、分岐金具止水栓がしまっていないか。	止水栓を開いてください。 7ページ
	ストレーナが詰まっていますか。	ストレーナを掃除してください。 18ページ
	水勢が弱側になっていませんか。	水勢を強側にしてください。 9ページ
洗浄水が温かくなりません。	温水つまみが「切」になっていませんか。	温水つまみを回し、温度を調節して約5分待ってください。 10ページ
	長時間、連続して洗浄しましたか。	止スイッチを押し、5分待ってください。
暖房便座が暖かくなりません。	便座つまみが「切」になっていませんか。	便座つまみを回し、温度を調節して約10分待ってください。 10ページ
温風温度が低い	乾燥つまみが「低」になっていませんか。	乾燥つまみを回し、温度を調節してください。 10ページ
脱臭が作動しない。	脱臭スイッチが「切」になっていませんか。	脱臭スイッチを押して、「入」にしてください。 6ページ

※前ページの内容を調べてなおご不審のあるときは、お求めのお取付工事店・販売店又は東陶メンテナンス株☎0120-1010-05(フリーダイヤル)に修理を依頼してください。

△警告

修理技術者以外の方は分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



項 目		内 容
定 格		交流100V-SⅠ、SⅡ-621W(SⅢ-625W) 50/60Hz
1時間当りの標準消費電力量		SⅠ-40Wh、SⅡ-41Wh、SⅢ-42Wh(1日12回使用で年間平均)
電 源 コ ー ド		有効長さ1.0m
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 吐水量調節範囲 0.3~1.0L/min(水压0.196MPa{2kgf/cm ² }のとき)
		ビデ洗浄 吐水量調節範囲 0.3~1.0L/min(水压0.196MPa{2kgf/cm ² }のとき)
	吐 水 温 度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒーター容量	500W
	洗 浄 方 式	ムーブ洗浄機能付
	安 全 装 置	温度ヒューズ・温度過昇防止器 空焚き防止フロートスイッチ
	逆 流 防 止	逆止弁及びバキュームブレーカ付
乾燥装置 (SⅡ-乾燥機能付の場合)	温 風 温 度	温度調節範囲 約40~59℃
	ヒーター容量	350W
	安 全 装 置	温度ヒューズ
暖房便座	表 面 温 度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒーター容量	84W
	安 全 装 置	温度ヒューズ
脱臭機能(SⅢ-脱臭機能付の場合)		オゾン脱臭方式
給 水 圧 力		最低必要水压0.05MPa{0.5kgf/cm ² } 最高水压0.74MPa{7.5kgf/cm ² }
周囲使用温度範囲		0~40℃
製品寸法	洗落し便器用	幅52cm 奥行50cm 高さ16cm
	その他の便器用	幅52cm 奥行53cm 高さ16cm
製 品 質 量		SⅠ-6.9kg SⅡ-7.1kg SⅢ-7.2kg

●メモされておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話()



ウォシュレットクリーナーのお求め方法

ウォシュレットクリーナーのお求めは

- ウォシュレット取付の工事店、販売店または、当社ショールームにてご購入いただくことができます。
- また、フリーダイヤルでのご購入もできます。詳細については下記をごらんください。

ウォシュレットクリーナーのお求めは、

TOTOメンテナンスフリーダイヤル 0120-1010-98までお電話ください。3個口より受付けいたします。

[受付時間：午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)]

商品品番：YTCF1 商品価格：1,000円/個(税別)

送料：500円 (税別)

- ・商品は、ご注文から2週間以内に、宅配便でご自宅までお届けいたします。
- ・送料は、1回のご購入が9個までが500円、これ以上の場合は無料とさせていただきます。
- ・代金(商品代+送料+消費税相当額)は商品をお届けした宅配便業者にお支払いください。
- ・お客様の取り扱いミス等で破損した商品や、一度でもご使用された商品の返品・交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

東陶メンテナンス株式会社 〒131 東京都墨田区向島3丁目44番地1号

MEMO